



平成26年度 補助金等実績報告書

平成26年11月25日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒041-0852

住所 函館市鍛冶1丁目2-3
(電話番号) 0138-51-5614

補助事業者等

団体名 函館日韓友好親善
代表者氏名 会長 福島 憲

補助事業等の名称 韓国高陽市での姉妹都市交流事業

平成26年8月~~20~~¹⁹日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年10月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	200,000円
補助金等領収済額	金	200,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

名 称	韓国高陽市での姉妹都市交流事業
開 催 期 日	平成26年10月4日～5日
開 催 場 所	韓国高陽市
主催者・共催者 および後援者等	韓国高陽市芸術協会
参 加 人 員	公演者，技術者8名
事業者の概要	設立年月日 昭和51年11月
	構成人数 36名
	団体の目的・主な事業 目的：両国の市民レベルでの友好促進と交流の発展を図る。 事業：(1)経済・教育等各分野における交流および情報交換 (2)講習会・講演会等の開催 (3)相互交流促進に関する事業 (4)在日韓国民との融和連携に関する事業 (5)その他必要な事業
補助事業の内容	<p>当会会員および演奏家（当市を代表するトラベリングバンド「ひのき屋」）を高陽市開催の「湖芸術祭」に派遣参加させた。</p> <p>「湖芸術祭」は9月27日より10月5日まで，湖周辺の施設を使用して国内外より多数の出演者を招待して開催されたもの。毎年8月に函館で行われている「函館国際民族芸術祭」にも似た催しで，展示，音楽演奏，舞踊，パフォーマンス等の文化・芸術が行われ，「ひのき屋」は最終日の5日に出演し，高陽市民の歓迎を受けるとともに，音楽やパフォーマンスを通じた交流を行った。</p>
補助事業実施による効果	<p>当該事業の実施により，姉妹都市である高陽市との民間レベルでの交流促進が図られるほか，特に高陽市文化団体との今後における両市文化交流を深めることができた。</p>
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。(別紙も可)
 3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
自己資金	489,000	489,000	408,160	408,160	△80,840	△80,840	
函館市補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
合 計	689,000	689,000	608,160	608,160	△80,840	△80,840	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
旅費	639,000	639,000	608,160	608,160	30,840	30,840	
記念品	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
合 計	689,000	689,000	608,160	608,160	80,840	80,840	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	408,160	408,160	協会負担金 408,160円	
補助金	200,000	200,000	函館市補助金	
合計	608,160	608,160		

- (注)
1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位:円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち 補助対象事業		
旅費	608,160	608,160	千歳～仁川往復移動費 (航空運賃) 53,520×8名=428,160 函館市内～千歳市内往復移動費 22,500×8名=180,000	領収書NO NO.1 NO.2
記念品	0	0		
合計	608,160	608,160		

- (注)
1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とする